

## 第6期総合計画施策評価

基本目標	2	健康としあわせ広がるふれあいのまち
基本施策	1	高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり

### 基本施策の目標

高齢者がいきいきと自立した生活を送ることができるよう、介護予防サービスなどの推進により、介護を必要としない活動的な生活を保ち、介護が必要になったときにも、サービスの提供や地域の支え合いによって幸せに暮らせるまちを目指します。

### 基本事業の成果指標

基本事業	指標名	単位	(H21)	(H27)			(H29)	(H32)
			現状値	中間目標値	実績値	評価	実績値	最終目標値
①	高齢者人口に占める生きがい事業参加者の割合	%	9.9	11.0	8.3	E	6.0	12.0
②	介護予防事業参加者数	人/年	4,608	5,000	5,090	A	4,988	5,300
③	介護認定者総数に占める居宅サービス利用者の割合	%	44.3	→	49.8	A	43.5	→

### 関連事務事業の実績値

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
①		敬老助成券交付事業	利用割合 (単位/%)	95.0	95.0	95.0
				91.3	90.1	84.6
①		老人クラブ支援事業	会員加入率 (単位/%)	16.0	16.0	16.0
				13.5	11.5	10.7
①		敬老祝金贈呈事業	贈呈者数 (単位/人)	137	239	244
				104	158	122
①	★	高齢者軽スポーツ フェスティバル 交付金事業	参加者数 (単位/人)	450	450	450
				430	410	360
①		サテライト地域包括 支援センター事業	事業参加者数 (単位/人)	—	600	600
				—	114	67
①	★	地域サロン活動 支援事業	講師派遣時の 参加者増加 (単位/%)	—	50	50
				—	10	4
①	★	老人憩の家 管理運営事業	市負担老人憩の家 管理経費 (単位/千円)	—	368	368
				—	364	370

※事務事業名の順番は、実施計画体系一覧に合わせてください。

※従として関連する事業は従欄に☆を記載してください。

<b>第1次評価</b>	評価者所属・職・氏名 保健福祉部 介護福祉課長 吉川 美幸	評価年月日 平成31年2月22日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である  <input checked="" type="checkbox"/> 良好である  <input type="checkbox"/> 普通である  <input type="checkbox"/> 問題がある  <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けることができるよう、関係機関等と連携しながら、地域で高齢者を見守る・支えるしくみづくりなど、地域包括ケアシステムの実現に取り組んできた。</p> <p>成果指標についてはいずれも目標値を達成していないが、在宅で生活する高齢者やその家族を支えるための各種事業、また、高齢者がいつまでも元気で暮らせるよう、サロン活動への支援の充実や介護予防事業等を実施するとともに、介護が必要となった場合にも適切なサービスが提供できるよう基盤整備も行ってきたことから、評価は良好とした。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けることができるよう、関係機関等と連携しながら、地域で高齢者を見守る・支えるしくみづくりなど、地域包括ケアシステムの実現に取り組んできた。</p> <p>成果指標についてはいずれも目標値を達成していないが、在宅で生活する高齢者やその家族を支えるための各種事業、また、高齢者がいつまでも元気で暮らせるよう、サロン活動への支援の充実や介護予防事業等を実施するとともに、介護が必要となった場合にも適切なサービスが提供できるよう基盤整備も行ってきたことから、評価は良好とした。</p>			

現在の問題や課題・施策を取り巻く環境の変化	
<p>当市における前期高齢者(65歳～74歳)人口は減少に転じているが、介護が必要となるであろう後期高齢者(75歳以上)人口は今後も増加することが予想されている。</p> <p>このような状況の中、介護人材の確保が非常に困難となっていることから、人材の確保に向けた取組みの検討が必要であるとともに、介護予防事業の充実や、元気な高齢者が支える側として活動できる方策の検討も必要であるとする。</p>	

今後の方向性・改善策	
<p>高齢者が健康で生きがいを高め、介護が必要となっても、住み慣れた地域で安心して自分らしく生活できるまちづくりを目指し、生活支援体制整備事業の推進により、高齢者のニーズを把握し、関係機関等にも協力をいただきながら、多様化するニーズに即したサービスや、高齢者の社会参加につながる取組みを検討する必要がある。</p> <p>また、関係機関等との連携により、地域包括ケアシステムの深化・推進に取り組む必要があり、その中核となる地域包括支援センターの役割はさらに重要となることから、引き続き高齢者の総合相談窓口としての機能の充実を図る。</p>	

<b>第2次評価</b>	評価者所属・職・氏名 保健福祉部長 中村一久	評価年月日 平成31年2月22日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である  <input checked="" type="checkbox"/> 良好である  <input type="checkbox"/> 普通である  <input type="checkbox"/> 問題がある  <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>平成27年度における基本事業の実績は、概ね達成しているが、その後、2事業が中間目標値を下回っている。しかし、地域で高齢者を見守る・支えるしくみづくりをはじめ、基本施策の目標である高齢者がいきいきと自立した生活を送ることができるよう、各種施策に取り組むとともに一定の成果を上げていることから「良好である」と評価した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>平成27年度における基本事業の実績は、概ね達成しているが、その後、2事業が中間目標値を下回っている。しかし、地域で高齢者を見守る・支えるしくみづくりをはじめ、基本施策の目標である高齢者がいきいきと自立した生活を送ることができるよう、各種施策に取り組むとともに一定の成果を上げていることから「良好である」と評価した。</p>			

<b>最終評価</b>	評価者 部長職(総合計画策定委員)で構成する施策評価チーム	評価年月日 平成31年3月27日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由及び意見</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である  <input checked="" type="checkbox"/> 良好である  <input type="checkbox"/> 普通である  <input type="checkbox"/> 問題がある  <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>老人クラブ支援事業や高齢者軽スポーツフェスティバルなど、一部で再構築が必要な事業もあるが、在宅高齢者配食サービス事業の利用者数や地域包括支援センターの相談件数が増加しているほか、地域サロン活動支援事業、屋根の雪下ろし等費用助成事業及び介護人材育成支援事業など新規事業にも取り組み、一定の成果を上げていることから、「良好である」と評価した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由及び意見	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由及び意見			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>老人クラブ支援事業や高齢者軽スポーツフェスティバルなど、一部で再構築が必要な事業もあるが、在宅高齢者配食サービス事業の利用者数や地域包括支援センターの相談件数が増加しているほか、地域サロン活動支援事業、屋根の雪下ろし等費用助成事業及び介護人材育成支援事業など新規事業にも取り組み、一定の成果を上げていることから、「良好である」と評価した。</p>			

関連事務事業の実績値

2-1 別紙

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
①	☆	社会福祉協議会及び福祉センター支援事業	福祉センター利用者数 (単位/人)	7,000	7,000	7,000
				7,223	5,757	7,174
①	★	ふれあいセンター講座事業	延受講者数 (単位/人)	2,400	2,600	2,600
				2,056	2,603	2,909
①	☆	シルバー人材センター支援事業	就業率 (単位/%)	100.0	100.0	100.0
				95.2	89.9	95.5
②		介護予防対象者把握事業(二次予防対象者把握事業)	二次予防事業参加者数 (単位/人)	—	65	66
				—	32	28
②	★	通年介護予防教室いきいきシニアプログラム改善事業	参加延人数 (単位/人)	—	—	800
				—	—	658
②	★	いきいき運動推進事業	参加延人数 (単位/人/延)	2,570	3,500	3,500
				4,287	2,216	2,383
②	☆	成人・高齢者訪問指導事業	訪問延人数 (単位/人/延)	550	550	550
				686	996	1,062
②	☆	高齢者等安心住まい住宅改修助成事業	助成金交付件数 (単位/件)	8	—	15
				12	9	21
③	☆	民生児童委員協議会交付金事業	年間相談活動件数 (単位/件)	780	800	800
				1,039	898	891
③		居宅介護住宅改修資金貸付事業	貸付件数 (単位/件)	1	1	1
				0	0	0
③		住宅改修支援事業	利用件数 (単位/件)	—	20	20
				—	23	17
③		除雪サービス事業	利用件数 (単位/件)	75	75	75
				89	92	85
③		緊急通報装置設置事業	新規設置数 (単位/台)	20	20	20
				29	19	13
③		高齢者専用住宅ホームヘルプサービス事業	対象戸数 (単位/戸)	70	70	70
				70	70	70

関連事務事業の実績値

2-1 別紙

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
③	★	在宅高齢者 配食サービス事業	利用者数 (単位/人)	55	55	55
				55	111	133
③		高齢者等位置情報 提供サービス利用 助成事業	申請件数 (単位/件)	10	10	10
				2	0	0
③		紙オムツ利用券 交付事業	利用者数 (単位/人)	45	45	45
				60	68	60
③		訪問看護事業	延利用者数 (単位/人/延)	700	700	700
				753	741	834
③		高齢者虐待防止事業	解決件数 (単位/件)	2	2	2
				4	1	1
③		家族介護慰労事業	件数 (単位/件)	1	1	1
				1	2	1
③		介護手当支給事業	申請件数 (単位/件)	2	2	2
				1	0	0
③		訪問介護 低所得利用者負担 扶助事業	申請件数 (単位/件)	2	2	2
				0	0	0
③		社会福祉法人等による 低所得利用者負担額 軽減制度支援事業	対象人数 (単位/人)	3	3	3
				1	0	1
③		介護基盤整備支援事業	整備施設数 (単位/件)	—	—	—
				0	0	2
③		成年後見制度 利用支援事業	利用件数 (単位/件)	2	2	2
				2	1	1
③	★	地域包括支援センター 運営事業	相談件数 (単位/件)	1,150	1,300	1,350
				1,410	1,804	1,817
③		高齢者支えあい ネットワーク事業	協力事業者からの 連絡件数 (単位/件)	—	0	0
				—	0	0
③		高齢者情報提供事業	情報を提供した 町内会等の割合 (単位/%)	—	61	61
				—	69	69



## 第6期総合計画施策評価

基本目標	2	健康としあわせ広がるふれあいのまち
基本施策	2	子どもの健やかな成長を支えるまちづくり

### 基本施策の目標

子育て支援サービスの充実を図り、安心して子育てができる環境づくりを進めるとともに、母子・父子家庭などのひとり親家庭の自立を支援し、幸せに生活することができるまちを目指します。

### 基本事業の成果指標

基本事業	指標名	単位	(H21)	(H27)			(H29)	(H32)
			現状値	中間目標値	実績値	評価	実績値	最終目標値
①	保育所待機児童数	人	0	0	0	A	0	0
①	休日保育実施箇所数	箇所	0	1	0	E	0	1
②	学童保育所待機児童数	人	0	0	0	A	0	0
③	ひとり親家庭相談件数	件/年	33	40	188	A	324	50
③	就業支援策により就業に結びついたひとり親世帯	世帯/年	1	2	0	E	0	3
④	子育て相談件数	件/年	256	280	218	E	265	300
④	ファミリーサポートセンター実施箇所数	箇所	0	1	1	A	1	1

### 関連事務事業の実績値

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
①		市立保育所 延長保育事業	延長保育 年間利用児童数 (単位/人/延)	3,130	3,130	3,130
				2,765	1,020	933
①		市立保育所 乳児保育事業	乳児保育 年間利用児童数 (単位/人/延)	190	190	190
				171	135	163
①		市立保育所 広域入所事業	保育所広域入所 待機児童数 (単位/人)	0	0	0
				0	0	0
①		市立保育所 一時保育事業	一時保育 年間利用児童数 (単位/人)	900	900	900
				775	413	356
①		市立保育所 開放事業	参加親子組数 (単位/人)	-	300	300
				-	90	38
①		病児・病後児 保育事業	病児・病後児保育 充足率 (単位/%)	-	-	100
				-	-	187

※事務事業名の順番は、実施計画体系一覧に合わせてください。

※従として関連する事業は従欄に☆を記載してください。

<b>第1次評価</b>	評価者所属・職・氏名 保健福祉部 社会福祉課 課長 斉藤隆史	評価年月日 平成31年2月15日			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である  <input checked="" type="checkbox"/> 良好である  <input type="checkbox"/> 普通である  <input type="checkbox"/> 問題がある  <input type="checkbox"/> 極めて問題がある         </td> <td> <p>安心して子どもを産み、その後の子育てや働きやすい環境を整えるため、第3次実施計画に基づいて各種事業を推進することができた。</p> <p>また、保護者ニーズを把握したうえで、保育料の引き下げや一時保育の対象児童年齢の引き下げ、妊婦一般健康診査の補助拡充、多子世帯保育料負担軽減補助、病児・病後児保育施設の開設、学童保育所の学校内への移設、未婚のひとり親に対する寡婦（夫）控除のみなし適用など、子育て支援の取り組みを充実強化することができた。</p> </td> </tr> </tbody> </table>		評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由				
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>安心して子どもを産み、その後の子育てや働きやすい環境を整えるため、第3次実施計画に基づいて各種事業を推進することができた。</p> <p>また、保護者ニーズを把握したうえで、保育料の引き下げや一時保育の対象児童年齢の引き下げ、妊婦一般健康診査の補助拡充、多子世帯保育料負担軽減補助、病児・病後児保育施設の開設、学童保育所の学校内への移設、未婚のひとり親に対する寡婦（夫）控除のみなし適用など、子育て支援の取り組みを充実強化することができた。</p>				

現在の問題や課題・施策を取り巻く環境の変化
<p>保育所においては全体定員に対する待機児童の発生はないが、乳児クラスが定員に達する状況が断続的に発生しており、受入れ体制の整備が課題となっている。又、子育て世代包括支援センターの設置が国から要請されており、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う体制の検討が必要とされている。</p>

今後の方向性・改善策
<p>平成31年度中に策定予定の第2期「砂川市子ども・子育て支援事業計画」を基に、子育て世帯の保護者ニーズをよりの確に把握し、実施中事業の点検、新規事業の展開を、関係部署との連携を図りながら実施し、子育て支援の内容の充実や子育て世帯の定住化に向けての取り組みを推進していく。</p>

<b>第2次評価</b>	評価者所属・職・氏名 保健福祉部 部長 中村 一久	評価年月日 平成31年2月15日			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である  <input type="checkbox"/> 良好である  <input checked="" type="checkbox"/> 普通である  <input type="checkbox"/> 問題がある  <input type="checkbox"/> 極めて問題がある         </td> <td> <p>子育て支援については、安心して子育てできる環境の整備が求められているところ、保育料の引き下げ・多子軽減及び妊婦健診の充実など取り組みが進められている一方、休日保育の実施や乳児保育など十分な対応ができないサービスがあるほか、保育所開放事業における参加親子組数が伸び悩んでいることなどから、「普通である」と評価した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>		評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由				
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>子育て支援については、安心して子育てできる環境の整備が求められているところ、保育料の引き下げ・多子軽減及び妊婦健診の充実など取り組みが進められている一方、休日保育の実施や乳児保育など十分な対応ができないサービスがあるほか、保育所開放事業における参加親子組数が伸び悩んでいることなどから、「普通である」と評価した。</p>				

<b>最終評価</b>	評価者 部長職（総合計画策定委員）で構成する施策評価チーム	評価年月日 平成31年3月28日			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由及び意見</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である  <input checked="" type="checkbox"/> 良好である  <input type="checkbox"/> 普通である  <input type="checkbox"/> 問題がある  <input type="checkbox"/> 極めて問題がある         </td> <td> <p>休日保育は、実施できなかったほか、保育所開放事業の参加親子組数など計画値に達しない事業がある一方、母子・父子自立支援相談事業、子育て支援センターの利用者数などでは概ね成果を上げているほか、多子世帯を含む保育料軽減事業、病児・病後児保育事業など、新規事業にも取り組んでいることから「良好である」と評価した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>		評価	評価理由及び意見	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由及び意見				
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>休日保育は、実施できなかったほか、保育所開放事業の参加親子組数など計画値に達しない事業がある一方、母子・父子自立支援相談事業、子育て支援センターの利用者数などでは概ね成果を上げているほか、多子世帯を含む保育料軽減事業、病児・病後児保育事業など、新規事業にも取り組んでいることから「良好である」と評価した。</p>				

関連事務事業の実績値

2-2 別紙

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
①		多子世帯保育料負担軽減補助事業	保育所 入所児童数 (単位/人)	-	-	215
				-	-	220
①		保育料軽減事業	保育所 入所児童数 (単位/人)	-	-	215
				-	-	220
①		多子世帯保育料負担軽減補助事業 (幼稚園)	幼稚園 入園児童数 (単位/人)	-	-	127
				-	-	129
①		保育料軽減事業 (幼稚園)	幼稚園 入園児童数 (単位/人)	-	-	127
				-	-	129
②		すながわ出会い 創出支援事業	婚姻届出数 (単位/件)	-	-	80
				-	-	56
②		学童保育事業	学童保育所 待機児童数 (単位/人)	0	0	0
				0	0	0
②		家庭児童相談事業	家庭児童 相談件数 (単位/件)	160	160	160
				136	118	135
②	☆	民生児童委員協議会 交付金事業	年間相談活動件数 (単位/件)	780	800	800
				1,039	898	891
②	☆	放課後子ども教室 推進事業	安全安心な居場所 の推進率 (単位/%)	90	95	95
				100	100	100
③		母子・父子自立支援 相談事業	ひとり親家庭 相談件数 (単位/件)	40	50	50
				167	259	324
③		母子家庭等 就業支援事業	就業支援策により 自立したひとり親 家庭件数 (単位/件)	2	3	3
				0	0	0
③		寡婦(夫)控除の みなし適用事業	寡婦(夫)控除の みなし適用件数 (単位/件)	-	-	3
				-	-	3
④		未就学児医療費 助成事業 (福祉医療費助成事業)	助成額 (単位/千円)	7,104	6,036	6,192
				5,475	4,947	4,253



関連事務事業の実績値

2-2 別紙

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
④		子育て支援 指定ごみ袋配布事業	ごみ袋配付割合 (単位/%)	-	-	100
				-	-	88
④		子育て支援センター 事業	子育て支援センター 利用者数 (単位/人)	7,000	7,000	7,000
				6,953	8,874	7,629
④		ファミリー・サポート センター事業	ファミリー・サポート センター利用者数 (単位/人/延)	360	360	360
				115	27	158
④		私立幼稚園 一時預かり委託事業	一日に預かる 利用児童数 (単位/人/日)	-	-	20
				-	-	20.5
④	☆	妊婦一般 健康診査事業	妊婦一般健康診査 受診券使用延枚数 (単位/枚/延)	1,700	1,700	1,700
				1,686	1,434	1,755
④	☆	妊産婦・新生児・ 乳幼児訪問指導事業	訪問延人数 (単位/人/延)	370	370	370
				320	293	272
④	☆	乳幼児健診事業	乳幼児健診受診率 (単位/%)	100	100	100
				98.4	98.9	98.9
④	☆	1歳児パクパク ひろば事業	参加率 (単位/%)	60	65	70
				61.5	60.4	55.3
④	☆	離乳食講習会事業	講習会参加率 (単位/%)	100	100	100
				97.1	107.7	106.8
④	☆	マザークラス 参加費助成事業	妊婦参加率 (単位/%)	-	-	30
				-	-	31.2
④	☆	特定不妊治療費 助成事業	特定不妊治療費助成 事業利用者のアンケート 回答者の満足度 (単位/%)	-	-	100
				-	-	25
④	☆	陣痛タクシー事業	陣痛タクシー 利用登録率 (単位/%)			30
						35

## 第6期総合計画施策評価

基本目標	2	健康としあわせ広がるふれあいのまち
基本施策	3	障がい者が地域で安心して生活できるまちづくり

### 基本施策の目標

障がい者への福祉サービスの提供を図り、住み慣れた地域で安心した生活を送り、自立や社会参加ができるまちを目指します。

### 基本事業の成果指標

基本事業	指標名	単位	(H21)	(H27)			(H29)	(H32)
			現状値	中間目標値	実績値	評価	実績値	最終目標値
①	地域生活支援事業利用件数	件/年	514	530	482	E	585	550
②	歩道などの公共施設のバリアフリー化の推進について満足している障がい者の割合	%	-	30.0	-	-	9.0	50.0
③	一般就労への移行者数	人/年	0	1	2	A	10	2
④	地域活動支援センター相談件数	件/年	650	670	635	E	519	700
⑤	健診、相談により早期発見された要支援児数	人/年	27	30	14	E	40	30

### 関連事務事業の実績値

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
①		重度身体障害者 ハイヤー料金助成事業	配布ハイヤー チケットの使用率 (単位/%)	60.0	60.0	60.0
				58.1	64.0	64.0
①		日中一時支援事業	年間利用者人数 (単位/人)	18	18	18
				18	8	6
①		コミュニケーション 支援事業	年間利用者数 (単位/人)	1	1	1
				1	1	2
①		日常生活用具 給付等支援事業	年間利用者件数 (単位/件)	545	545	545
				508	559	569
①		身体障害者用自動車 改造費助成事業	年間利用者件数 (単位/件)	1	1	1
				1	1	2
①		移動支援事業	年間利用者人数 (単位/人)	5	5	5
				3	6	6
①		通所施設交通費 助成事業	通所施設交通費 補助利用者数 (単位/人)	13	13	13
				6	5	2

※事務事業名の順番は、実施計画体系一覧に合わせてください。

※従として関連する事業は従欄に☆を記載してください。

<b>第1次評価</b>	評価者所属・職・氏名 保健福祉部 社会福祉課 課長 斉藤隆史	評価年月日 平成31年2月15日			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である  <input checked="" type="checkbox"/> 良好である  <input type="checkbox"/> 普通である  <input type="checkbox"/> 問題がある  <input type="checkbox"/> 極めて問題がある         </td> <td> <p>「砂川市障害者福祉計画」に基づき「第5期障害福祉計画」を策定し、障害者福祉サービスの提供を図ることができた。利用相談や困難ケースへの対応等、各関係機関と連携をとりながら支援の体制を図ることができた。自立に向けた支援では、市内の障害者福祉サービス事業所の増加により障害者就労事業等の充実が図られるなど、障がい者が住み慣れた地域で安心した生活を送るための事業を実施することができた。ハード面での整備は建物等で進展があるものの、道路や駅などは今後の展開によるところもあることから満足感は十分に得られていない。一方、ソフト面の整備は一定程度実現できていることから総体的に良好と評価する。</p> </td> </tr> </tbody> </table>		評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由				
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>「砂川市障害者福祉計画」に基づき「第5期障害福祉計画」を策定し、障害者福祉サービスの提供を図ることができた。利用相談や困難ケースへの対応等、各関係機関と連携をとりながら支援の体制を図ることができた。自立に向けた支援では、市内の障害者福祉サービス事業所の増加により障害者就労事業等の充実が図られるなど、障がい者が住み慣れた地域で安心した生活を送るための事業を実施することができた。ハード面での整備は建物等で進展があるものの、道路や駅などは今後の展開によるところもあることから満足感は十分に得られていない。一方、ソフト面の整備は一定程度実現できていることから総体的に良好と評価する。</p>				

現在の問題や課題・施策を取り巻く環境の変化	
<p>平成28年に障害者差別解消法が制定され、障害を理由とする差別の解消の推進が一層求められることとなり、地方公共団体としても様々な環境整備が必要となってきている。一方、国の社会保障費削減を目的とした各種施策の展開により事務負担も増加し、ハード整備面での財政負担も併せ、障害者施策の展開は現実的に容易ではない。</p>	

今後の方向性・改善策	
<p>今後も「砂川市障害者福祉計画」に基づき、各関係機関との連携を密にして総合的なサービス提供体制を継続していく。</p> <p>また、障害者の社会生活に対するニーズを的確に把握し、様々な障害者の状況にマッチした支援ができる福祉サービスの提供と、自立した生活や社会参加ができるよう支援の充実を図っていく。</p>	

<b>第2次評価</b>	評価者所属・職・氏名 保健福祉部 部長 中村 一久	評価年月日 平成31年2月15日			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である  <input type="checkbox"/> 良好である  <input checked="" type="checkbox"/> 普通である  <input type="checkbox"/> 問題がある  <input type="checkbox"/> 極めて問題がある         </td> <td> <p>障がい者の自立支援では、目標値に対し民間の障害者福祉サービス事業所の増加により一定の成果があった。</p> <p>しかし、成年後見制度利用支援事業、理解促進研修・啓発事業、子ども通園センターの運営などについて、十分な成果が出なかったことから「普通である」と評価した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>		評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由				
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>障がい者の自立支援では、目標値に対し民間の障害者福祉サービス事業所の増加により一定の成果があった。</p> <p>しかし、成年後見制度利用支援事業、理解促進研修・啓発事業、子ども通園センターの運営などについて、十分な成果が出なかったことから「普通である」と評価した。</p>				

<b>最終評価</b>	評価者 部長職(総合計画策定委員)で構成する施策評価チーム	評価年月日 平成31年3月28日			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由及び意見</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である  <input type="checkbox"/> 良好である  <input checked="" type="checkbox"/> 普通である  <input type="checkbox"/> 問題がある  <input type="checkbox"/> 極めて問題がある         </td> <td> <p>障がい者の自立支援では、目標値に対し民間の障害者福祉サービス事業所の増加もあり、サービスは概ね充足されたほか、一般就労への移行者は目標値を上回っているものの、地域生活支援事業利用件数や地域活動支援センターの相談件数など、不十分な取り組みもあったことから「普通である」と評価した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>		評価	評価理由及び意見	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由及び意見				
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>障がい者の自立支援では、目標値に対し民間の障害者福祉サービス事業所の増加もあり、サービスは概ね充足されたほか、一般就労への移行者は目標値を上回っているものの、地域生活支援事業利用件数や地域活動支援センターの相談件数など、不十分な取り組みもあったことから「普通である」と評価した。</p>				

関連事務事業の実績値

2-3 別紙

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
①		成年後見制度 利用支援事業	成年後見制度 利用件数 (単位/件)	2	2	2
				0	1	0
①		自発的活動支援事業	補助団体数 (単位/団体)	-	1	1
				-	1	1
①		理解促進研修 ・啓発事業	参加人数 (単位/人)	-	200	200
				-	142	100
②	☆	市立病院周辺 環境整備事業	事業実施率 (単位/%)	50.0	75.0	75.0
				50.0	50.0	75.0
②	☆	JR砂川駅バリア フリー化の検討事業	整備された バリアフリー設備数 (単位/箇所)	-	-	-
				-	-	-
③	★	地域自立支援協議会 運営事業	課題等解決数 (単位/件)	1	3	3
				1	0	0
③	★	障がい者相談事業	地域での自立生活、 就労に結びついた 人数 (単位/人)	2	3	3
				2	2	1
④		地域活動支援センター 支援事業	年間利用者延人数 (単位/人/延)	2,100	2,100	2,100
				2,083	2,205	2,308
④		地域自立支援協議会 運営事業	課題等解決数 (単位/件)	1	3	3
				1	0	0
④		障がい者相談事業	地域での自立生活、 就労に結びついた 人数 (単位/人)	2	3	3
				2	2	1
⑤		子ども通園センター 事業	子ども通園センター 通所者数 (単位/人/延)	1,800	1,800	1,800
				2,052	1,792	2,007
⑤		子ども通園センター 交通費助成事業	子ども通園センター 交通費助成者通所 日数 (単位/日/延)	48	48	48
				3	0	0
⑤		肢体不自由児療育 訓練交通費助成事業	肢体不自由児療育 訓練交通費助成者 通所日数 (単位/日/延)	3	3	3
				0	0	0



## 第6期総合計画施策評価

基本目標	2	健康としあわせ広がるふれあいのまち
基本施策	4	地域で支え合う福祉のまちづくり

### 基本施策の目標

市民と行政が協働し、地域福祉活動の充実を図りながら、地域で暮らす人々のお互いに支え合う意識を高めて、地域福祉を推進するまちを目指します。

### 基本事業の成果指標

基本事業	指標名	単位	(H21)	(H27)			(H29)	(H32)
			現状値	中間目標値	実績値	評価	実績値	最終目標値
①	民生児童委員の対応相談支援等件数	件/年	780	800	1033	A	891	830
②	福祉ボランティア団体構成員数	人	750	780	631	E	668	800

### 関連事務事業の実績値

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
①		町内会連合会支援事業	町内会連合会への加入率 (単位/%)	100.0	100.0	100.0
				100.0	100.0	100.0
①		福祉団体研修費助成事業	福祉団体研修補助利用団体数 (単位/団体)	7	7	7
				5	6	7
①		民生児童委員協議会交付金事業	年間相談活動件数 (単位/件)	780	800	800
				1,039	898	891
①		社会福祉協議会及び福祉センター支援事業	福祉センター利用者数 (単位/人)	7,000	7,000	7,000
				7,223	5,757	7,174
②	☆	民生児童委員協議会交付金事業	年間相談活動件数 (単位/件)	780	800	800
				1,039	898	891
②	☆	社会福祉協議会及び福祉センター支援事業	福祉センター利用者数 (単位/人)	7,000	7,000	7,000
				7,223	5,757	7,174

※事務事業名の順番は、実施計画体系一覧に合わせてください。

※従として関連する事業は従欄に☆を記載してください。

<b>第1次評価</b>	評価者所属・職・氏名 保健福祉部 社会福祉課 課長 斉藤隆史	評価年月日 平成31年2月15日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である  <input checked="" type="checkbox"/> 良好である  <input type="checkbox"/> 普通である  <input type="checkbox"/> 問題がある  <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>民生児童委員・主任児童委員の活動について、地域に根ざした活動が推進できている。また、社会福祉協議会が実施する高齢者等への福祉サービスの支援などを通して、ひとり暮らしの高齢者等への訪問、相談、孤立の防止など地域で支え合う活動が推進されている。町内会連合会の活動支援や福祉団体への研修費補助では、市民による地域福祉活動が推進されている。これらの状況を総合的に考慮して良好と判断する。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>民生児童委員・主任児童委員の活動について、地域に根ざした活動が推進できている。また、社会福祉協議会が実施する高齢者等への福祉サービスの支援などを通して、ひとり暮らしの高齢者等への訪問、相談、孤立の防止など地域で支え合う活動が推進されている。町内会連合会の活動支援や福祉団体への研修費補助では、市民による地域福祉活動が推進されている。これらの状況を総合的に考慮して良好と判断する。</p>			

現在の問題や課題・施策を取り巻く環境の変化
<p>少子高齢社会の現実が露呈してきており、福祉活動を行うボランティア団体の構成員数の減少傾向、町内会役員、民生児童委員・主任児童委員の成り手不足などの問題が年々深刻化している。地域コミュニティの維持が慢性的に困難化しており、限界集落的な地域も散見される。</p>

今後の方向性・改善策
<p>地域住民の高齢化傾向を是正することは極めて困難であるが、今後も地域に根ざした福祉活動を円滑に行うことができるよう、各関係機関と連携して活動支援を行っていく。</p>

<b>第2次評価</b>	評価者所属・職・氏名 保健福祉部 部長 中村 一久	評価年月日 平成31年2月15日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である  <input checked="" type="checkbox"/> 良好である  <input type="checkbox"/> 普通である  <input type="checkbox"/> 問題がある  <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>少子高齢化が進行しているなか、町内会や民生委員に加え、社会福祉協議会など関係機関等との連携により、高齢者など支援が必要な方を地域で支え合う体制が維持されていることから、「良好である」と評価した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>少子高齢化が進行しているなか、町内会や民生委員に加え、社会福祉協議会など関係機関等との連携により、高齢者など支援が必要な方を地域で支え合う体制が維持されていることから、「良好である」と評価した。</p>			

<b>最終評価</b>	評価者 部長職(総合計画策定委員)で構成する施策評価チーム	評価年月日 平成31年3月28日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由及び意見</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である  <input checked="" type="checkbox"/> 良好である  <input type="checkbox"/> 普通である  <input type="checkbox"/> 問題がある  <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>福祉ボランティア団体構成員数は、目標値に達していないが、民生児童委員の対応相談支援等件数は、目標値を上回っているほか、高齢者の見守りや介護予防事業などの取り組みでは、町内会や民生児童委員のほか、いきいき運動推進員などのボランティアが重要な役割を担い、地域の支え合いが構築されていることから「良好である」と評価した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由及び意見	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由及び意見			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>福祉ボランティア団体構成員数は、目標値に達していないが、民生児童委員の対応相談支援等件数は、目標値を上回っているほか、高齢者の見守りや介護予防事業などの取り組みでは、町内会や民生児童委員のほか、いきいき運動推進員などのボランティアが重要な役割を担い、地域の支え合いが構築されていることから「良好である」と評価した。</p>			

## 第6期総合計画施策評価

基本目標	2	健康としあわせ広がるふれあいのまち
基本施策	5	健康づくりを進めるまちづくり

### 基本施策の目標

「自分の健康は自分で守る」という意識のもと、市民自らが主体的に健康づくりに取り組むまちを目指します。

### 基本事業の成果指標

基本事業	指標名	単位	(H21)	(H27)			(H29)	(H32)
			現状値	中間目標値	実績値	評価	実績値	最終目標値
①	20～60歳代男性の肥満者の割合	%	33.8	31.8	37.7	E	36.3	29.8
①	40～60歳代女性の肥満者の割合	%	20.2	19.0	27.7	E	27.3	18.0
②	乳幼児健診受診率	%	97.2	100.0	99.0	C	98.9	100.0
③	がん検診受診者数	人/年	4,464	4,700	3,983	E	4,205	4,950

### 関連事務事業の実績値

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
①	☆	通年型介護予防教室 いきいきシニアプログラム改善事業	参加延人数 (単位/人)	—	—	800
				—	—	658
①	★	食生活改善普及事業 (男の料理教室)	参加延人数 (単位/人/延)	750	750	930
				1,180	1,456	1,341
①	★	健康づくり事業所 訪問事業	40～50歳代の 特定健診受診率 (単位/%)	25.0	30.0	35.0
				27.9	31.7	32.0
①	★	成人・高齢者 訪問指導事業	訪問延人数 (単位/人/延)	550	550	550
				686	996	1,062
①	★	健康相談開催事業	健康相談利用者数 (単位/人)	2,500	2,500	2,500
				2,040	2,111	1,942
①	☆	いきいき運動推進事業	参加延人数 (単位/人/延)	2,570	3,500	3,500
				4,287	2,216	2,383
②	★	妊婦一般健康診査 事業	妊婦一般健康診査 受診券使用延枚数 (単位/枚/延)	1,700	1,700	1,700
				1,686	1,434	1,755

※事務事業名の順番は、実施計画体系一覧に合わせてください。

※従として関連する事業は従欄に☆を記載してください。



<b>第1次評価</b>	評価者所属・職・氏名 保健福祉部 ふれあいセンター所長 吉川美幸	評価年月日 平成31年2月22日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である  <input type="checkbox"/> 良好である  <input checked="" type="checkbox"/> 普通である  <input type="checkbox"/> 問題がある  <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組むためには、まずは健診で体の状況を自覚することが重要であり、特定健診の受診率向上と健診結果に基づく個別の保健指導に重点をおいて活動を展開してきた。</p> <p>評価指標である肥満者の割合は増加しているが、受診率が向上したことで地域に潜在していた重症化予防対象者が発見できたことや継続受診者も増加してきていることから一定の成果はあったと考える。また、乳幼児健診においては、目標は達成していないが未受診者の状況は把握できており事業としては良好な状況を維持できていると考える。各指標の目標値は達成できていないが、一定の進捗が見られており普通であると判断した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組むためには、まずは健診で体の状況を自覚することが重要であり、特定健診の受診率向上と健診結果に基づく個別の保健指導に重点をおいて活動を展開してきた。</p> <p>評価指標である肥満者の割合は増加しているが、受診率が向上したことで地域に潜在していた重症化予防対象者が発見できたことや継続受診者も増加してきていることから一定の成果はあったと考える。また、乳幼児健診においては、目標は達成していないが未受診者の状況は把握できており事業としては良好な状況を維持できていると考える。各指標の目標値は達成できていないが、一定の進捗が見られており普通であると判断した。</p>			

現在の問題や課題・施策を取り巻く環境の変化
<p>健康寿命の延伸に向け、予防可能な生活習慣病の発症予防及び重症化予防を推進していくために、特定健診受診率の更なる向上と、保健指導の充実を図るとともに、国保に加入する前の働き盛り世代の健康管理が重要になってくる。</p> <p>また、近年は、食に関する価値観やライフスタイルも多様化しており、市民一人ひとりが適正な質と量の食事を選択していけるよう、成人期のみならず乳幼児期や学童期などライフステージに応じた取り組みも必要である。</p> <p>さらに、2人に1人ががんになる時代であり、がんの早期発見・早期治療に資するため、がん検診の受診率を向上させる取り組みを強化していく必要がある。</p>

今後の方向性・改善策
<p>特定健診やがん検診の受診率向上に向けては、個別勧奨や関係機関と連携した受診勧奨を継続するとともに、市民が健診結果を理解し、生活習慣の改善や必要な治療につなげていけるよう、きめ細かな保健指導を充実させていく。</p> <p>また、市民が主体的に健康づくり活動に取り組むための動機付けになるよう、インセンティブの導入についても検討していく。</p> <p>さらに各ライフステージにおける生活習慣病の発症予防・重症化予防を推進するために、幼児期からの健康教育や、児童生徒の生活習慣病予防健診の導入、関係機関と連携した働き盛り世代への健康づくり対策等について検討していく。</p>

<b>第2次評価</b>	評価者所属・職・氏名 保健福祉部長 中村一久	評価年月日 平成31年2月22日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である  <input type="checkbox"/> 良好である  <input checked="" type="checkbox"/> 普通である  <input type="checkbox"/> 問題がある  <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>平成27年度の実績は、全ての基本事業において中間目標値を下回っており、その後も、成果が上がっていない。しかし、関連事務事業では、一定の成果が上がっていると同時に、平成28年度にがん対策推進条例を制定し、がん検診その他のがん対策の推進に努めているほか、妊婦一般健康診査の充実などにも取り組んでいることから「普通である」と評価した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>平成27年度の実績は、全ての基本事業において中間目標値を下回っており、その後も、成果が上がっていない。しかし、関連事務事業では、一定の成果が上がっていると同時に、平成28年度にがん対策推進条例を制定し、がん検診その他のがん対策の推進に努めているほか、妊婦一般健康診査の充実などにも取り組んでいることから「普通である」と評価した。</p>			

<b>最終評価</b>	評価者 部長職(総合計画策定委員)で構成する施策評価チーム	評価年月日 平成31年3月28日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由及び意見</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である  <input type="checkbox"/> 良好である  <input checked="" type="checkbox"/> 普通である  <input type="checkbox"/> 問題がある  <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>食生活改善普及事業や成人・高齢者訪問指導事業など、一定の成果があるほか、がん対策では、新規事業として中学生のピロリ菌検査等助成事業に取り組んでいるが、男女の肥満者の割合、乳幼児健診の受診率及びがん検診の受診者数などが目標値に達していないことから「普通である」と評価した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由及び意見	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由及び意見			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>食生活改善普及事業や成人・高齢者訪問指導事業など、一定の成果があるほか、がん対策では、新規事業として中学生のピロリ菌検査等助成事業に取り組んでいるが、男女の肥満者の割合、乳幼児健診の受診率及びがん検診の受診者数などが目標値に達していないことから「普通である」と評価した。</p>			

関連事務事業の実績値

2-5 別紙

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
②	★	妊産婦・新生児・乳幼児 訪問指導事業	訪問延人数 (単位/人/延)	370	370	370
				320	293	272
②	★	乳幼児健診事業	乳幼児健診受診率 (単位/%)	100.0	100.0	100.0
				98.4	98.9	98.9
②		フッ素塗布事業	う歯のない 3歳児の割合 (単位/%)	78.0	79.0	80.0
				77.3	83.7	82.4
②		フッ化物洗口推進事業	12歳児一人平均 う歯本数 (単位/本)	3.66	3.66	2.37
				統計なし	統計なし	1.27
②	★	1歳児 パクパクひろば事業	参加率(単位/%)	60.0	65.0	70.0
				61.5	60.4	55.3
②	★	離乳食講習会事業	講習会参加率 (単位/%)	100.0	100.0	100.0
				97.1	107.7	106.8
②	★	マザークラス 参加費助成事業	妊婦参加率 (単位/%)	—	—	30.0
				—	—	31.2
②	★	特定不妊治療費 助成事業	特定不妊治療費 助成事業利用者の アンケート回答者の 満足度(単位/%)	—	—	100.0
				—	—	25.0
②	★	陣痛タクシー事業	陣痛タクシー 利用登録率 (単位/%)	—	—	30.0
				—	—	35.0
③	★	予防接種事業	各予防接種の 接種率(単位/%)	95%以上 インフルエンザは 40%以上	95%以上 インフルエンザは 45%以上	95%以上 インフルエンザは 50%以上
				BCG 100.0 三種混合は四種混 合へ移行中 二種混合 80.2 MR I 期 95.2 MR II 期 100.0 インフルエンザ 39.5	BCG 100.0 四種混合 97.0 二種混合 95.7 MR I 期 101.0 MR II 期 93.1 ヒブ 94.0 小児肺炎球菌95.0 水痘 96.0 高齢者インフルエンザ <sup>*</sup> 43.3 高齢者肺炎球菌43.6 中学生以下インフルエンザ <sup>*</sup> 50.7 日本脳炎 94.2 B型肝炎 83.5	BCG 100.0 四種混合 104.8 二種混合 79.7 MR I 期 80.2 MR II 期 95.7 ヒブ 104.8 小児肺炎球菌 104.8 水痘 94.0 高齢者インフルエンザ <sup>*</sup> 42.7 高齢者肺炎球菌 41.9 中学生以下インフルエンザ <sup>*</sup> 49.0 日本脳炎 73.8 B型肝炎 102.4

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
③		がん検診事業	各がん検診の受診率(単位/%)	胃:40.0 肺:40.0 大腸:40.0 子宮:50.0 乳:50.0	胃:40.0 肺:40.0 大腸:40.0 子宮:50.0 乳:50.0	胃:40.0 肺:40.0 大腸:40.0 子宮:50.0 乳:50.0
				胃:13.2 肺:15.5 大腸:17.2 子宮:19.1 乳:27.2	胃:11.9 肺:9.4 大腸:9.3 子宮:10.2 乳:15.5	胃:12.6 肺:9.3 大腸:9.9 子宮:11.5 乳:22.8
③	★	特定健康診査及び特定保健指導事業	糖尿病重症者の割合(単位/%)	2.0	1.8	1.5
				2.4	2.3	2.9
③		一般健康診査事業	糖尿病重症者の割合(単位/%)	2.0	1.8	1.5
				1.9	11.1	0.0
③		若年者一般健康診査事業	40~50歳代のメタボ予備群・該当者の割合(単位/%)	20.0	15.0	15.0
				—	—	—
③		後期高齢者健康診査受託事業	健診受診率(単位/%)	7.4	10.0	15.0
				8.63	9.37	9.16
③		生活習慣病ハイリスク者健診事業	糖尿病重症者の割合(単位/%)	2.0	1.8	1.5
				—	2.3	2.3
③		エキノコックス症検診事業	検診受診者数(単位/人)	100	100	100
				23	51	36
③		ピロリ菌検査等助成事業	ピロリ菌陽性者の除菌率(単位/%)	—	—	100.0
				—	—	100.0
③		がん対策推進事業	がん検診受診率(単位/%)	—	—	20.0
				—	—	13.2

## 第6期総合計画施策評価

基本目標	2	(医療・保健・福祉)健康としあわせ広がるふれあいのまち
基本施策	6	(医療)誰もが安心して医療を受けることができるまちづくり

### 基本施策の目標

多様化する医療ニーズに応えることができるように、医療体制の充実を図り、誰もが安心して質の高い総合的な医療を受けることができるまちを目指します。

### 基本事業の成果指標

基本事業	指標名	単位	(H21)	(H27)			(H29)	(H32)
			現状値	中間目標値	実績値	評価	実績値	最終目標値
	別紙							

### 関連事務事業の実績値

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
①		小児救急医療支援事業	診療日数(単位/日)	365	365	365
				365	365	365
①		病院群輪番制運営事業	診療日数(単位/日)	365	365	365
				365	365	365
①		在宅当番医運営事業	在宅当番医日数(単位/日)	71	71	71
				71	71	71
①		医療機械器具整備事業	新規購入件数(単位/件)	5	10	10
				53	26	25
①		医師及び医療従事者確保事業	看護師応募者数(単位/人)	40	40	30
				33	44	48
①		職員研修事業	研修(学会)参加率(単位/%)	100	100	100
				101	83	76
①		医師確保事業(医師住宅整備)	医師数(単位/人)	-	-	3
				-	-	3

※事務事業名の順番は、実施計画体系一覧に合わせてください。

※従として関連する事業は従欄に☆を記載してください。

<b>第1次評価</b>	<b>評価者所属・職・氏名</b> ふれあいセンター所長 吉川 美幸 管理課長 為国泰朗 管理課技術長 大内 文雄 経営企画課長 渋谷和彦 審議監(医事課長)山田基 地域医療連携課長 山川和弘 研修管理室副審議監 森田康晴 認知症疾患医療 センター副センター長 大辻 誠司 附属看護専門学校副審議監 細川 仁		<b>評価年月日</b> 平成31年2月19日
	<b>評価</b> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<b>評価理由</b> 市立病院が担うべき機能（高度急性期・急性期・回復期）に対応できる施設、医療機器、医療従事者（医師を除く）は充実・充足されつつあり、3次救急や高度・専門医療から在宅・予防医療まで、多様化する医療ニーズ対応をできるような体制を構築しているが、医師不足や病院経営が盤石ではない等、不安定要素もあるため「普通である」とした。	

<b>現在の問題や課題・施策を取り巻く環境の変化</b>	
<p>これまで市立病院が重点としていた高度急性期医療、救急医療、専門的医療は、新病院開院により、一定程度到達となったと考える。（高度医療機器の整備、ICU・HCUの設置、地域救命救急センター指定、ハイブリッド手術室設置等）また、近年では地域包括ケアシステムが重要視されるようになり、市立病院においてもH26年11月、地域包括ケア病棟を道内の自治体病院として初めて設置、さらには市内の訪問看護ステーションが24時間対応を休止したため、24時間対応の訪問看護ステーションをH30年に設置した。</p> <p>人口動態について、介護需要は2025年に向けて増加するものの、医療需要は人口の減少率と同様に減少が見込まれるが、H29年度については、入院患者が大幅に増加するなど、関係機関が示す患者推計等のデータとの乖離があり、先が読みにくい状況にある。</p> <p>また、患者数においては、近隣の医療機関の規模縮小などが要因で、当院に集中する傾向がある一方、大都市志向により、一部患者の流出も見られることや、国の方向性により、入院してもまた住み慣れた地域で継続して生活できるよう、在宅療養を担う関係機関や地域の関係者と連携を推進するなど、入院から在宅へとシフトされているため減少傾向であると考えられる。医師の充足においては、大学医局入局者の減少や地域・診療科偏在などの理由により、市立病院においても決して盤石ではなく、診療科においては医師の退職時の補充が難しくなっている。また、市立病院への外来患者集中による医師の疲弊も見られる。</p> <p>医療資源の有効活用、医療提供体制においては、砂川みまもりんく、そら-ねつなどのICTを活用し、近隣自治体病院間や、民間診療所、介護事業所、薬局、行政などと患者情報を共有し、この地域において切れ目のない医療・介護提供体制を構築している。</p> <p>また、中空圏域の二次救急医療を圏域の広域救急病院と連携しながら、休日や平日夜間における重症患者の受け入れを実施しており、加えて、空知医師会に委託し、6市町における在宅当番医制の定着を図り、休日における初期救急の実施や救急知識の普及啓発を図っている。</p>	

<b>今後の方向性・改善策</b>	
<p>引き続き、中空圏域の広域救急病院や空知医師会とも連携しながら、高度急性期医療、救急医療、専門的医療が提供可能な体制をより強固なものにするともに、砂川市の地域包括ケアシステムの一翼を担う体制（回復期医療、在宅医療）も維持しなければならないと考える。また、予防医療（健（検）診）機能の充実も重要であると考える。さらには、限られた医療資源の中、「かかりつけ医」の普及やICTを活用した医療連携を推進しなければならない。</p> <p>医師を除く医療従事者については、概ね充足されつつあるが、近年、目まぐるしく変化する診療報酬に係る政策においては、医師や看護師等を増員し、医療提供能力を向上させることで、診療単価の向上を図る方向にシフトしていることから、医療従事者の確保は良質な医療を提供する上で、また、高次の診療報酬を算定する上で不可欠であり、最優先課題となっており、引き続き必要な医療従事者の確保に務めていく。</p> <p>病床利用率については、医療需要の減少が見込まれるなか、急性期医療を必要とする患者に市立病院の病床を利用いただくこと、また、急性期と慢性期・在宅の橋渡し役である「地域包括ケア病棟」の拡充活用についても引き続き検討する必要があると考える。</p> <p>今後、少子高齢化社会の進展、診療報酬改定、医師の働き方改革、地域医療構想等の、外的要因で先の見えない状況が継続すると思われるが、引き続き収支の均衡を図らなければならないと考える。</p> <p>地域に求められる医療、必要とされる医療を提供する地域医療のトップリーダーとなるべく邁進していく。</p>	

<b>第2次評価</b>	<b>評価者所属・職・氏名</b> 保健福祉部長 中村 一久 市立病院事務局長 朝日紀博		<b>評価年月日</b> 平成31年2月20日
	<b>評価</b> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<b>評価理由</b> 地域が求める医療提供体制は構築できつつあると考えるが、公立病院の責務として不採算医療・政策医療を抱えながら、現在、安定した経営状態ではないと認識することから当該評価とした。	

<b>最終評価</b>	<b>評価者</b> 部長職（総合計画策定委員）で構成する施策評価チーム		<b>評価年月日</b> 平成31年3月28日
	<b>評価</b> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<b>評価理由及び意見</b> 医療圏内における医療機関の規模縮小、かかりつけ医の減少や高齢化など、地域における医療提供体制の確保が難しくなるなか、市立病院においては順調に医師の招聘を進め、医師以外の医療従事者についても計画的に採用し、医療機器等の整備と併せて、地域に必要な医療提供体制を構築してきた。一方で、新病院開院後の経営状況は、費用面では設備投資した起債の償還や多額の減価償却費等の影響もあり、経常収支比率は100%に達していないが、増収のためのワーキンググループを設置し対策を協議する等、収益改善に向けての取り組みを進めており、患者確保と診療内容の充実により収益は年々増加していることから、「良好である」と評価した。	



関連事務事業の実績値

2-6 別紙

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
①		救急医療体制整備事業	時間外救急入院者数(単位/人)	1,500	1,500	1,500
				2,409	2,332	2,467
①		災害医療体制整備事業	救命率(単位/%)	100	100	100
				-	-	-
①		感染症対策事業	インフルエンザ等による死亡者数(単位/人)	0	0	0
				0	0	0
①		健康診断事業	健診結果票の要精密検査対象者数(単位/人)	-	-	-
				730	829	917
①		がん相談支援事業	がん相談支援件数(単位/件)	200	200	200
				597	1,225	1,049
①		ボランティア活動事業	ボランティア登録者数(単位/人)	15	15	15
				20	24	20
②		看護師確保事業(看護学生修学資金貸与事業)	砂川市立病院への就業者数(単位/人)	-	-	30
				-	-	28
②		中空知医療連携ネットワーク事業	登録患者数(同意取得患者数)(単位/人)	-	-	360
				-	-	874
②		砂川市地域包括ケアネットワーク事業	参照件数(単位/件/年)	-	-	10,000
				-	-	15,745
②		疾病別診療ネットワーク事業	クリティカルパス連携施設数(単位/箇所)	14	20	20
				14	14	14
②		地域医療連携ネットワークシステム拡充事業	紹介件数(単位/件/延)	5,200	5,350	5,400
				6,224	6,324	6,460
③		ホームページ管理事業	アクセス数(単位/件)	80,000	90,000	90,000
				158,456	174,997	192,039
③		広報誌「ひまわり」発刊事業	設置場所数(単位/箇所)	3	5	7
				5	6	25





## 第6期総合計画施策評価

基本目標	2	健康としあわせ広がるふれあいのまち
基本施策	7	社会保障制度の健全運営に努めるまちづくり

### 基本施策の目標

社会保障制度の健全な運営に努め、経済的な自立の支援や相互扶助により、誰もが安心して生活できるまちを目指します。

### 基本事業の成果指標

基本事業	指標名	単位	(H21)	(H27)		(H29)	(H32)	
			現状値	中間目標値	実績値	評価	実績値	最終目標値
①	生活保護自立世帯数	世帯/年	11	13	4	E	12	15
②	特定健診受診率	%	35.0	65.0	40.9	D	50.3	65.0
④	介護認定者総数に占めるサービス利用者の割合	%	74.2	→	76.8	A	77.9	→

### 関連事務事業の実績値

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
①		生活困窮世帯年末見舞金事業	民生児童委員による見舞金支給世帯数(単位/件)	-	-	-
				79	100	104
①		自立・就労支援事業	各自立支援プログラム登録者の達成率(単位/%)	100	100	100
				100	100	100
①		生活困窮者住宅確保給付金支給事業	住宅確保給付金事業の支給対象者の達成率(単位/%)	-	-	100
				-	-	-
①		生活困窮者自立相談支援事業	自立相談支援事業の支援終了者の達成率(単位/%)	-	-	100
				-	-	100
①		福祉世帯水道料金等助成事業	1件当たりの助成額(単位/円)	-	-	-
				693	708	706
②	☆	特定健康診査及び特定保健指導事業	糖尿病重症者の割合(単位/%)	2.0	1.8	1.5
				2.4	2.3	2.9
④		介護保険普及啓発事業	第1号被保険者資格取得者へのパンフレット送付率(単位/%)	100	100	100
				100	100	100

※事務事業名の順番は、実施計画体系一覧に合わせてください。

※従として関連する事業は従欄に☆を記載してください。

<b>第1次評価</b>	評価者所属・職・氏名 保健福祉部 社会福祉課 課長 斉藤隆史 保健福祉部 ふれあいセンター 所長 吉川美幸	評価年月日 平成31年2月15日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である  <input checked="" type="checkbox"/> 良好である  <input type="checkbox"/> 普通である  <input type="checkbox"/> 問題がある  <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>低所得者福祉の充実では、各事業により生活困窮者等へ一定の経済支援が図られているとともに、就労支援事業により自立の一助に繋がっている。また、地域保険の推進では、特定健診受診率が向上し、介護保険の充実では、高齢者福祉の増進に向けた適正な実施が図られていることから良好と評価する。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>低所得者福祉の充実では、各事業により生活困窮者等へ一定の経済支援が図られているとともに、就労支援事業により自立の一助に繋がっている。また、地域保険の推進では、特定健診受診率が向上し、介護保険の充実では、高齢者福祉の増進に向けた適正な実施が図られていることから良好と評価する。</p>			

現在の問題や課題・施策を取り巻く環境の変化
<p>国の社会保障費削減を目的とした各種施策の展開により、地方自治体の事務量が変化、増大を続けている。自治体の財政負担、市民の本人負担を共に軽減しながら各種サービスの提供、充実を実現するという相反する課題の解決が必要とされている。</p>

今後の方向性・改善策
<p>将来にわたって公平で安定的な社会保障制度を実施していくために、的確なニーズ把握を実施し、財政負担、本人負担と、必要とされるサービス提供とのバランスがとれた制度設計に努め、適正な制度運営実施に向けて取り組んでいく。</p>

<b>第2次評価</b>	評価者所属・職・氏名 保健福祉部 部長 中村 一久	評価年月日 平成31年2月15日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である  <input checked="" type="checkbox"/> 良好である  <input type="checkbox"/> 普通である  <input type="checkbox"/> 問題がある  <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>低所得者福祉は、平成27年度の生活保護自立世帯数が目標値を下回っているものの、その後、回復しているほか、自立支援就労支援事業、生活困窮者自立相談支援事業も計画値を達成している。地域保険の推進は、特定健診受診率は、平成27年度では目標値を下回っているが、その後、順調に推移している。しかし、糖尿病重症者の割合は、平成29年度に悪化している。介護保険の充実は、介護認定総数に占めるサービス利用者の割合など目標値を達成している。以上の結果から総体として、概ね目標値又は計画値を達成しており、「良好である」と評価した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>低所得者福祉は、平成27年度の生活保護自立世帯数が目標値を下回っているものの、その後、回復しているほか、自立支援就労支援事業、生活困窮者自立相談支援事業も計画値を達成している。地域保険の推進は、特定健診受診率は、平成27年度では目標値を下回っているが、その後、順調に推移している。しかし、糖尿病重症者の割合は、平成29年度に悪化している。介護保険の充実は、介護認定総数に占めるサービス利用者の割合など目標値を達成している。以上の結果から総体として、概ね目標値又は計画値を達成しており、「良好である」と評価した。</p>			

<b>最終評価</b>	評価者 部長職(総合計画策定委員)で構成する施策評価チーム	評価年月日 平成31年3月28日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由及び意見</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である  <input checked="" type="checkbox"/> 良好である  <input type="checkbox"/> 普通である  <input type="checkbox"/> 問題がある  <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>介護認定者総数に占めるサービス利用者の割合は、目標値を上回っているとともに、特定健診の受診率についても目標値には達していないが、年々順調に推移しており、今後も向上が見込まれるなど、国民健康保険事業及び介護保険事業について、概ね安定的な運営がなされている。また、自立支援就労支援事業、生活困窮者自立相談支援事業も計画値を達成していることから「良好である」と評価した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由及び意見	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由及び意見			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>介護認定者総数に占めるサービス利用者の割合は、目標値を上回っているとともに、特定健診の受診率についても目標値には達していないが、年々順調に推移しており、今後も向上が見込まれるなど、国民健康保険事業及び介護保険事業について、概ね安定的な運営がなされている。また、自立支援就労支援事業、生活困窮者自立相談支援事業も計画値を達成していることから「良好である」と評価した。</p>			